

2024 年度 第 4 回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024 年度第 4 回原環センター講演会「ハル等廃棄体の核種溶出モデルの高度化と炭素化学形態の評価」を下記のとおり対面及びオンライン併用で開催いたします。

お忙しいところですが、多数ご参加いただければ幸いです。

開催案内のページへは以下の URL からアクセスできます。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2025/02/20244.html>

1. 日時：2025 年 3 月 28 日（金）14：00～16：00（会場受付開始時刻 13：30）

2. 講演概要：

演 題：ハル等廃棄体の核種溶出モデルの高度化と炭素化学形態の評価

講演者：桜木 智史（FE・BE イノベーション研究部）

田中 真悟（FE・BE イノベーション研究部）

骨 子：

ハル等廃棄体（燃料被覆管のせん断片と燃料集合体末端片を圧縮処理したもの）には主に窒素の放射化由来の C-14 が多く含まれ、安全評価での被ばく線量を支配する最も重要な核種である。安全評価の信頼性向上や、過度な保守性を低減するためには、インベントリ評価や核種溶出モデルの高度化を図るとともに、溶出時の炭素化学種の実データ取得し、その生成プロセスを明らかにする必要がある。

本講演では、原環センターがこれまでに実施してきたハル等廃棄体に関する技術開発について、近年の先端分析や計算科学を活用して得られた難測定核種のインベントリ、核種溶出モデルの高度化、炭素化学形態の生成プロセスに関する成果を中心に紹介する。

3. 開催方法：対面開催及びオンライン開催

(1) 対面開催

会場 公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第 1,2 会議室

東京都中央区明石町 6 番 4 号 ニチレイ明石町ビル 12 階

TEL 03-6264-2111（代表）

地図 <https://www.rwmc.or.jp/organization/map/>

※定員は**20名**を予定しています。定員を超えた場合には、申込締切日前でも申込みを締切ることがあります。

※対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

(2) オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。定員はありません。オンライン参加のための URL、配布資料のダウンロード方法、視聴方法等に関する案内は、3月28日(金)までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【Webex 推奨環境】 推奨環境の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

4. お申込み方法・締切日：

下記 URL から申込みフォームにてお申込みください。参加は無料です。お申込み情報を送信すると、「お申込みを受付ました。」と画面に表示され、登録したメールアドレス宛に申込受付メールが届きます。

※申込時には、メールアドレスは正確にご記入ください。

申込みフォームを開けない等、フォームからのお申込みができない場合、申込み受付メールが届かない場合には、「5. 問合せ先」までお問合せください。

申込締切日：**2025年3月21日(金) 15時**

申込みフォーム URL：<https://forms.office.com/r/Kmbnbme84H>

5. 問合せ先：

(公財) 原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205 / 2206

電子メール: sanka@rwmc.or.jp